

令和 8 年度 特色選抜・一般入試合否判定基準（案）

合否判定基準（WEB公開）

特色選抜入試要項に基づき、学力検査、教科の評定、実績及び面接を点数化し、その総合点をもとに合否を判定する。ただし、次の事項については慎重に審議を行う。

【審議事項】

- ① 学習の記録に評定 1 を有する者
- ② 無届欠席の 3 年間の合計が 7 回以上の者
- ③ 欠席が各学年で 11 回以上を有する者

一般入試要項に基づき、調査書と学力検査等の成績の比重は 4.5 : 5.5 とし、本校の教育課程を修得できる能力と適性を備えた態度良好な者を、調査書と学力検査の成績の総合点、および面接の結果をもとに合否を判定する。ただし、次の事項については慎重に審議を行う。

【審議事項】

- ① 学習の記録に評定 1 を有する者
- ② 無届欠席が各学年で 10 回以上を有する者
- ③ 欠席が各学年で 20 回以上を有する者